

## 高齢者の方と施設の地域での在り方

社会福祉学部 社会福祉学科 2年 青木洸介

活動先：特定非営利活動法人ベタニアホーム

担当教員：岡久美子

① 私は夏休みの実習にNPO法人ベタニアホームの通所介護と認知症対応型通所介護施設に3日間ずつ合計6日間行った。この実習を取り組むにあたり実習先について知ることや私たちがその実習を通して何を学ぶかなど多くのことを考えやっていた中で、私自身NPOについては言葉だけの知識でどういったことを考えNPOを作ったのか、施設など経営しているのは市などが動き委託されたものなどと知らなかった。NPOが地域のために、ここには足りないから作って住みやすい地域を作っているのだと知れた。今まで何気なく生活してきた地域の一員であっても、目をもっと向けることで地域について知れると感じた。それだけでなく、地域の声を拾い実現へと向かって動き、変えられる力は地域にあり、想いを形にできることは、地域の素晴らしいところだと感じた。

施設自体は基本毎日同じような流れであるけれど私が思っていたこととは違い、アットホームで笑顔の多い施設だった。利用者さんに合わせて声掛けやちょっとしたことにも目をかけ、さりげなく声をかけるなど難しく考えることなく、日常の中の一部であって家にいるような感じに思えた。私は初めどのようにコミュニケーションを取ればよいのか分からず、話していてもすぐに会話が止まってしまうていたけれど、利用者さんの過去の話や昨日あった出来事など些細なことでどんどん会話が進んでいくことや、隣にいてもいいこともあると知った。コミュニケーションと言っても様々な方法があり、私自身の言葉のバリエーションなどもっと増やしていくことで物事の説明を分かりやすく、やる気をだしてもらえそうな声掛けもできるようになるし、その人自身を引き出し、我が家のように過ごしてもらうにも必要であり、これからは生かしていけることでもあると感じた。そして入浴の時や移動するときでもまた同じ高齢者の方であっても作業スピードや身体的状態の違いなどがある中で利用者さんのできることはしてもらえそうな声掛けの仕方やできない部分でも支えながら考えていく必要もあることや簡単なことだけでなく物づくりでは完成したときに達成感など楽しみながら今ある機能を使っただけでも支援していく中で大切だと分かった。

その中で利用者さんに今はどんな季節か感じてもらうために季節感を大事にすることや職員側はどうしてこういうレクリエーションをするのか意識していくことで利用者さんにやってもらいたいことを明確にでき、伝わると分かった。さらにどちらの施設の方にも言っていたいただいたことは「その人らしく過ごせるように支援をしていく」ということで、地域の中に過ごしている人であり、その人自身の想いも大切にしながら寄り添っているということがとても伝わった。

このように施設は家族の助けをするための場所でもあるけれど、それだけでなく利用者さんが地域で暮らしていく中で生活の一部として利用し、その人らしく少しでも過ごしていく場所であることを改めて現場を見て感じた。そして利用者さんの動きを見て、どうしたいかなど様子を見ながら考えて行動することやどうしたらやってもらえるかなど考えてその場で対応することも大切であり、少しでも身についたことである。利用者さんとのコ

コミュニケーションは関係づくりでもあるし、頭など使う機能訓練でもあるのでこういった現場では大切なことであると分かった。いつも同じようなことをやっているからこそ、利用者さんの変化にも気付けることだと思うし、ちょっとした傷などでも職員さん同士で情報共有している姿もあり、人を支えるということはみんなで支えることだと感じた。これは地域に暮らす方を地域で支えると同じようなことであり、その範囲を狭くしたものだと感じた。1年間を通して、実際に現場を見て学ぶことは講義だけでは得られないものがたくさんあったものだった。

② 私が行った施設や他の人が行った施設でもあったが、地域にある空き家を再利用しているようにNPOだからこそ地域を利用できる。1つのNPOだけではできないこともあるため他のNPOと関係を持つことを大切にしている。また利用者さんのお孫さんが小学校の課題で実習に来るなど子ども達がこういった仕事をしているのか知る機会が良い経験になると思った。

しかしNPOの活動を地域でどれだけの人が知っているのだろうか。自分自身や周りがお世話にならなければ知らない人のほうが多いと感じた。当事者でないからこそ知らないということもあるので、地域のNPO同士で祭りのような大きな取り組みから子どもから大人まで関わりを持つことで、どういった施設があるのかなど知る機会もあっては良いのではと感じた。地域の人材がもっとあれば、多くの高齢者の方を支えることもできると考えるし、アットホームな感じを大事にしつつもっと大きな施設にできたら地域の困っている人も利用できるが増えると感じた。地域のためにやっており、頼りにされているからこそもっと知ってもらうことで新たなニーズを知れることや手伝ってくれる人もいると思う。NPOの存在は地域のために必要だと活動をして大切だと感じた。